

リーディングDXスクール事業【実践事例】

上板町立上板中学校（徳島県）【指定校】

【取組内容②】 情報活用能力の育成「発信」～総合的な学習の時間での取り組みを通して～

①実際の活動

1年生

・福祉体験学習 ・防災学習

2年生

・職場体験学習 ・平和学習

3年生

・進路決定に向けての学習

②情報を整理、発信の準備

端末で、スライドや文書作成ソフトで情報を整理

<仕事の内容>

- ・すくもづくり
- ・町おこし
- ・サトウキビを作る
- ・藍づくり
- ・掃除



<体験内容>

- ・藍染
- ・パン作り
- ・お菓子を詰める作業
- ・さとうきびを搾る作業
- ・すくもづくり



出荷場の従業員の方は柿の分別を素早くシベルトコンベアに置いて、効率よく作業をしていた。
お店に柿を集荷できるように、的確に柿を箱詰めをしていた。



さとうきび

さとうきびを砂糖にする体験をしました
はじめは砂糖になるのか分からなくて
ドキドキ・ワクワクしてましたが実際にみると
大変できつい仕事だと実感しました



できた砂糖を飲んでみるとちよつと甘すぎて
苦手な味でしたがこれが砂糖になるのかと思い
すごいなと改めて実感しました。

給食センターへの質問

Qこの職業を選んだ理由

A食べることや作ることを好み、食や栄養について興味があったから。

Q働いていて良かったと感じること

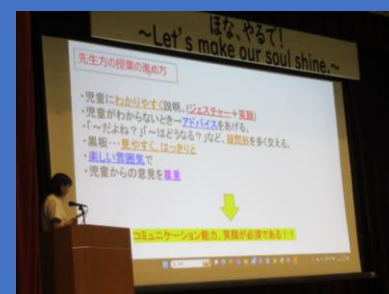
A給食を食べている子がおいしかったと感想を言ってくれること

Q働いていて大変だと思うこと

A機械の故障などがあっても学校の給食時間に間に合わせるように作らなければならないこと

職場体験学習 まとめのスライド

③発信

教室背面への掲示
文化祭での発表

職場体験学習について 文化祭での発表